

令和8年度人権推進校事業 「羽島市桑原学園での人権の花運動」

日程：令和8年4月25日（土）

場所：桑原学園 体育館

参加人数：人権擁護委員羽島部会5名、桑原学園生（全員）、教職員、保護者、地域の方々（コミュニティ・スクール関連）総勢200名程度

人権の花活動として岐阜協議会羽島部会は桑原学園の花活動のお手伝いをさせていただきました。桑原学園では伝統的に全学園生による縦割り活動として花活動を実施しているそうです。縦割り活動とは全学園生が各班に分かれる際、1～9年生混合の班を作り、相談しながら進めていく活動手法のことで活動内容として、花を育てて、花壇を作ったり、プランターを地域に飾ったりということを継続されているそうです。過去にはFBC（フラワーブラボーコンクール）受賞歴もあるほどしっかりした活動です。

桑原学園の花活動のスローガン、仲間同士で助け合う姿は大変すばらしく、人権擁護委員としても援助させていただくことを誇りに思います。

令和8年度桑原学園花活スローガン

「つむぐ」

～仲間とともに思いやりの花を咲かせよう～

① 「糸をより合わせて形にする」

今までで一番きれいな花壇をつくりたい。

FBCで去年の東海テレビ賞よりもさらに良い結果を残したい。

② 「思いやりや関わりを積み重ねる」

仲間と助け合う。

→仲間を大切に、思いやる姿を育てていきたい。



全学園生がわかりやすいように環境委員長が種の植え方を説明しています。



人権擁護委員もプランターへの種植えをお手伝いさせていただきました。一つ一つ丁寧に種を植えていきます。



学園生は役割を相談して決めて手際よく準備をしていきます。お互いを尊重して助け合う姿をみることができます。